
慈 恵



平成22年 孟蘭盆号(夏季)

No.31

宗教法人 慈 恵 院 付属 多磨犬猫霊園



柳瀬有禅老師

揮毫

すべつても

転んでも上れ

不二(の)山

沙門
有禅

心まで汚れることはない

桃水が熊本の流長院にいた時のこと、一日、破れ衣を着て、糞桶をかついでは畑に肥をやっていた。ところがこれを見ていた法兄の船岩和尚が、

「おまえさん、清浄の沙門の身がそんな汚れた仕事をしようではいかん。はよう、やめなさい」といったところ、桃水は笑っていった。

「それならば、雪隠で尻を拭うこともできんということですか。不浄を拭った手で仏さんに合掌しても、仏さんは嫌だとはおっしゃりませんぞ。畑に肥をやったからといって、心まで汚れることはござりますまい。肥をやらなかったら茄子が太りませんわい」

「禅門逸話集成」より

桃水雲溪 (一六二二〜一六八三)

曹洞宗。肥後清水寺、摂津法嚴寺などに住したが、寺縁を嫌って晩年は京で風狂の生涯を送った。乞食桃水として知られる。



杉並区 服部壽子

フレット？ なんだろう？ おじいさんとおばあさんが皮の手袋をして、その動物と日向ぼっこしている。

「すみません、何という動物ですか？」と声をかけたのがジャコウネコのダイちゃんの家族と話をした始まりだった。

息子さんが近くの公園の中で弱っているダイちゃんを保護し杉並警察署へ届けたこと。しかしそこでは保護できず、警察専門指定医を紹介されすぐに連れて行ったこと。本来ふさふさであったらう尾は犬か何かに襲われ化膿して取れかかっていたこと。切断しかないその尾を放っておくかどうかの判断を求められ、迷わず治療を選んだこと。注射もうち少し元気をとりもどし、健康診断

を終えて診療代を払ったこと。しかし持ち主が現れなければ数日に処分されてしまうという最後の日にまだ残っていたダイちゃんを引き取ることを決めたこと。・・・おじいさんは話してくれた。本来野生種、最初は嘔んだりひっかいたり威嚇されたりしい。皮の手袋は必需品だった。それに食べ物ともわからず飼育方法を当時ジャコウネコのいた埼玉の大宮の動物園に聞いたそう。七年たった今では朝晩の散歩、週末のお風呂、小屋の掃除など世話をしている近所に住む息子さんに一番慣れているとのこと。息子さんの自転車の音が聞こえただけで迎えに出て、顔をなめ喜びを全身で表すそう。ダイちゃんは優しい家族に拾われて今では本当に幸せだ。しかしその様な動物ばかりではない。後で飼いきれなくなり簡単に捨てられてしまった動物たちのその後のかわいそうな運命を思うとやりきれない。最後まで責任を持って動物を飼ってほしいとただ願う。

掲示板



生命のつながり

三鷹市 藤井隆子

二メートル近い高さの棚の上で、エアコンの温風を直接に受けて、ゆるうい昼寝を楽しんでいるはずのガビが、何と目を光らせてお尻を持ち上げて振るわせている。

「何を見つけたの」

と聞きながらガビの視線を辿って見ると、自分の体の三倍もある、先輩猫の小太郎がのんびりと小便をしている姿があった。同じ柄の似た顔付の二匹の猫は全くの出所不明。小太郎は一人住まいの折の娘の部屋に飛び込んで来て、ガビは生まれた日に、誰かに捨てられていたのを、娘が拾って来たからである。生後間もないガビ姫の四匹の兄妹達はガビに命を託して次々と死んだ。その中でも一番弱そうな

のに、一番泣き声の強かったガビだけが残り、すでに四年目を迎えて、まさに「猫ざかり」のスレンダーな猫である。

その頃まだ、闘病中のミモザおばさんから排泄の仕方などを教わり、母を知らないガビの毛づくろいをしてくれていた。

そのミモザは老いと病には勝てず、辛い闘病の末他界して、現在貴院の手厚いお守りを賜わり、大勢のお仲間達と安らかに過ごさせて頂いている。

生前ミモザは小太郎が迷い込んで来た時には、まだ小猫の小太郎に折々猫パンチをかませていたとか。ガビはのんびり老後の昼寝を楽しむ小太郎にちよっかいを出し、追いかけるがガビが早すぎて先を走って行く。七キ口の小太郎が追いかけて行く。大小の違いだけで常に追いかけて。仲が好いんだか悪いんだか、一日を終える頃、小太郎は誰かの寝床にもぐり込む。ガビ

はどうするかと思いつつ休むと、夜中椅子の上でまるくなつて寝てる時もあるし様々だ。いずれにしても二人いや二匹が無事に一日を終えてくれれば、これに勝る幸せはない。

ミモザ、小太郎そしてガビと三匹の命のつながりを静かに見守って行きたい。

俳壇

府中市 中村 芳治

○薄氷 うすこおり 池のメダカは

水草の中

○山鳩 やまばと の 声に明け行く

雑木林

○ほのぼのと

釣灯笼 つりとうろう は

暗闇の中

歌壇

小平市 三木 桂子

○「頑張ってね」 癌と闘う

パトリック 目と目を交し

送り出す われ

○愛犬の 急変の知らせに

駆けつけぬ

肌の温もり 眠るが如し

○パトリックの

短き命 悲しくて

夜空を見れば

月と星ひとつ



パトリック (6才)

(社)東京都家庭動物愛護協会について

須田動物病院 院長 須田 沖夫

昭和40年代は、東京の犬にもフィラリア症をはじめ腸管寄生虫(回虫、コクシジウム)、外部寄生虫(ノミ、ダニ、アカラスなど)が普通にみられ、ジステンパーやレプトスピラもよく流行していた。不妊手術も普及しておらず、夜は放す飼主も多かった。一般家庭で仔犬がよく生れていた。感染症や交通事故などで亡くなる犬も多く、平均死亡年令は三〜四才と思われる。病気になるっても、最後に一度獣医師に診てもらおうという飼主が多かった。また、自家用車も少なく、まして車に犬を乗せる人はまれで往診が多かった。ドッグフードも普及しておらず、残飯が主流であった。

東京都獣医師会は、獣医療、動物飼育、愛護などの啓発活動「動物フェスティバル」を開催

した。しかし、獣医師が前面に出て動物愛護活動に関与するとは好ましくないとの意見もあり、動物保護管理法を普及啓発する団体として、昭和53年(1978年)春に「東京都動物保護管理協会」を設立した。

設立メンバーは、東獣の他、JKC、訓練士団体、日本盲導犬協会、ICC、日本鳩レース協会であった。その団体の役員や責任者が正会員となり、理事や監事を選定した。

昭和57年(1982年)、動物への感謝と慰霊のために初めて動物慰霊祭を行う。

「集合住宅でペットを飼育する際の責任と義務について」シンポを本会が開催。

昭和61年(1986年)、東京都より社団法人の認可が下りた。平成2年(1990年)に本会

が中心となり、「集合住宅における動物飼育を考える協議会」設立のために多くの関係団体に声をかけた。

参加団体は、日本動物保護管理協会、横浜市獣医師会開業部会、JKC、日本動物愛護協会、日本動物福祉協会、日本愛玩動物協会、日本動物病院福祉協会、日本動物薬事協会、ペットフード工業会、日本ペット用品工業会が参加した。当時、集合住宅ではペットの飼育を認めていなかった。トラブルが多くみられ、その対策案を作る。

平成15年(2003年)、本会は「東京都家庭動物愛護協会」に名称を変更し、団体加入から個人加入とした。

平成20年(2008年)、須田沖夫が第6代会長になり、新しい会に脱皮させ、事業を活性化して公益法人の見直しに対応できるように活動を開始し、高齢動物表彰と中央行事の参加の他、講習会の開催、優良お散歩犬表彰、各種団体の事業参加、入会

リーフレットの作成、ホームページの開設、会報の充実化を始めた。現在の犬猫の平均死亡年齢は14〜15才になり、これは予防ワクチン、駆虫薬、獣医診断治療の向上、ペットフードの普及、去勢不妊手術、室内飼育、飼主意識の変化などによる。

人と動物との共存できる平和な社会を求めてゆきたいと新たに活動を始めています。

本会発足の原点に戻り、獣医師会はじめ動物関連団体の協力連携を広く深めていくことが動物愛護管理法普及啓発に必要と思われる。みな様のご理解とご協力のもと更に発展してゆきたいと思っております。



Q 「夏の七草」ってご存知ですか

えっ!?

(答えは8ページ)



めまりのつらさ

ながた内科クリニック院長 永田 宏

めまいは日常よくみられる症状です。体の調子が悪いとき、「ちよつとめまいがする」、「朝からめまいがしている」などと言うことがあります。めまいにはいくつ種類があり、原因もさまざまです。すべてのめまいが病的なもので、治療を必要とするわけではありませんが、なかには治療が必要な場合もあります。

人間がバランスよく立っていられるのは、目や耳から入ってくる情報を脳が総合し、姿勢や体の動きを微妙に調整しているからです。

内耳にある三半規管と耳石器は体の傾きや動きを感じ取り、目は体の位置関係をとらえ、足の裏にある深部知覚は重心の度合いと方向を感じ取っています。それらの情報は脳に送られ、統合されて体の平衡を保つのに用いられています。

しかし、内耳や脳に何らかの異常が生じると、自分の体と周囲の空間

との位置関係を正確に把握することができなくなり、そして、動いていない自分の頭部がぐるぐる回っているように感じたり、ゆらゆらと揺れているような感覚が起ります。これがめまいです。このめまいは「真性のめまい」といわれるものです。一方、内耳や脳に異常がないのに起るめまいのことを「仮性のめまい」といいます。貧血や低血圧、更年期障害などによって起るもので、一瞬意識が薄れたり、立ちくらみを起こしたりするめまいのことです。真性のめまいには、大きく分けて、回転性めまいと、浮動性めまいがあります。

●浮動性めまい：ふわふわと不安定な感じがするめまいです。頭や体がぐらぐらと揺れているように感じる人もいます。「体が宙に浮いているようだ」、「頭がふわつとする感じ」なども表現されます。突然、めまいが起きたら、誰もが不安になりますが、めまいは自然に治まることが多いので、まずは落ち着きましょう。歩いているときや立つているときに起きた場合は、転倒しないように注意し、手すりにつかまったり、座ったりしましょう。衣類をゆるめ、楽な姿勢になって、安静にすることが大切です。

- どういうタイプのめまいなのか？
 - 今まで何度くらい起こったか？
 - めまいが起こったときの状況は？
 - 難聴などのほかの症状はあるか？
 - 既往歴
 - 服用している薬
- 真性めまいを起す代表的な病気がいくつかあります。
- メニエール病：突然、強い回転性めまいを起す病気です。発作は不定期に、何度も繰り返され、多くの場合、片方の耳に耳鳴りや難聴も現れます。
 - 前庭神経炎：前庭神経（三半規管や耳石器からの情報を脳に伝える感覚神経）が炎症を起し、激しい回転性めまいを引き起こします。風邪をひいた後に発症することが多く、耳鳴りや難聴はないのが特徴です。
 - 良性発作性頭位めまい症：起き上がった時、寝返りを打つなどして頭や体の向きを急に変えたときに、回転性めまいを起します。繰り返しの強いめまいが起きますが、良性的疾患です。
 - 脳血管障害（梗塞、出血など）：脳の血管が詰まったり、破れて出血したりする病気です。めまいのほか、運動障害や言語障害なども起こり得ます。

夏 じよみ

8 月	7 月	6 月	
<p>8 / 15</p> <p>孟蘭盆会</p> <p>(旧盆)</p>	<p>7 / 18</p> <p>孟蘭盆会</p> <p>(新盆)</p>		当山行事
<p>8 / 23 処暑</p> <p>8 / 7 立秋</p> <p>●秋たつや何におどろく 陰陽師(蕪村)</p>	<p>7 / 7 小暑</p> <p>●空梅雨のあけて降りそむ 小暑かな(ひで女)</p> <p>7 / 23 大暑</p> <p>●足袋白く埃をさけつ 大暑かな(室生犀星)</p>	<p>6 / 6 芒種</p> <p>●伊賀山や芒種の雲の 不音 (圭岳)</p> <p>6 / 21 夏至</p> <p>●夏至も亦梅雨の隠微に 傲ふなり(相生垣瓜人)</p>	二十四節気
<p>8 / 15 終戦記念日</p> <p>8 / 9 長崎原爆の日</p> <p>8 / 6 広島平和記念日</p>	<p>7 / 20 土用入り</p> <p>7 / 19 海の日</p> <p>7 / 15 中元</p> <p>7 / 7 七夕の節句 (七夕)</p> <p>7 / 2 半夏生</p>	<p>6 / 20 父の日</p> <p>6 / 11 入梅</p>	祝日等

「こよみ事典」東京美術 参考



法灯禅林 (禅堂)



法灯禅林

—目に見えぬもの— 森 徹道

月一度、自坊をはなれ埼玉県越生の近く、ときがわ村の山中にある皎圓寺「法灯禅林」の坐禅会に参加しています。諸先輩方も、心身を削ってこられた所でもあり靈験あらたかな場所でもあります。いつもその日は、心重く、重い足取りで向うのですが、山門を通るときは、息苦しさや冷気で身が引き締まる思いです。「目に見えぬ」大きな力をととも感じます。普段私たちが、そう言うものによって支えられている事を感じ

ずにはいられないことに気づきます。父母、祖父、祖母、先祖代々からの命の絆、何の気なしに吸っている、空気の地面に立っている事の出来る重力、諸々、なかなか、自分自身の身の回りを気付かせてくれる所でもあります。しかし何より、翌早朝、皎圓寺の山門を出た一歩目、深呼吸した空気のおいしさ、木々や草花の朝露に光る鮮やかさ、全てありがたく、「法灯禅林」の「目に見えぬもの」の力を感じずにはいられないです。

そんな私が一番感じ気付いた事は、あたり前でも、あるもの、たとえば、家族、友、師、仲間、そして今、只今、この一時、「即今当処」これが何より大切だと思えました。一呼吸、一呼吸。合掌

ことわざ

「早起きは三文の得」

ごあんない

孟蘭盆法要は次の通りです。

新盆 七月十八日(日)二時〜

旧盆 八月十五日(日)二時〜

尚、先祖・水子法要については
直接お問い合わせ下さい。

(注)別院の法要は下記へご連絡下
さい。



ご参詣の折には境内の紫陽花もごらん
下さい。

〔A〕

「夏の七草」とは次の通りです。

(一説)

① アカザ

② イノコスチ

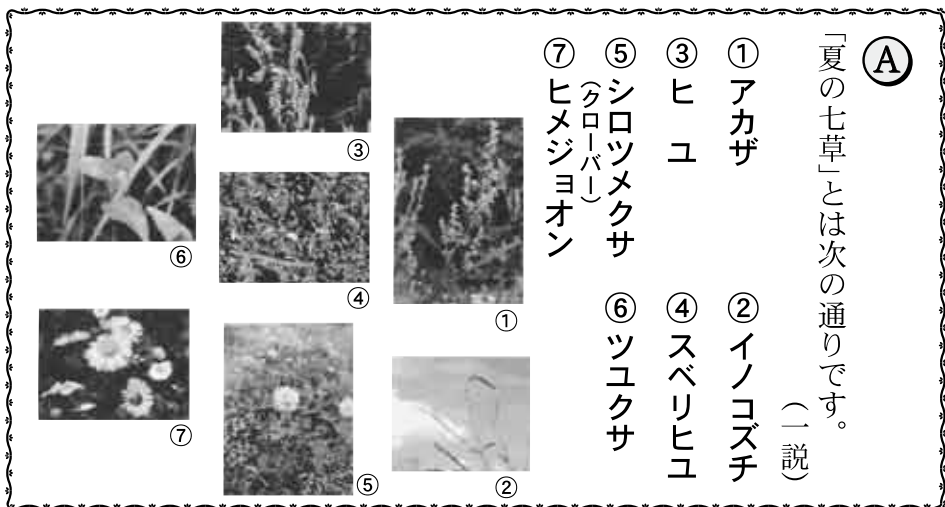
③ ヒユ

④ スベリヒユ

⑤ シロツメクサ
(タロコバ)

⑥ ツユクサ

⑦ ヒメジヨオン



※おかげさまで、前回春彼岸号は
二、〇〇〇部の発行となりました。
ご協力感謝申し上げます。

●本山：東京都府中市浅間町2-15-1 〒183-0001
TEL.042-365-7676 FAX.042-336-3888
URL http://www.jikeiin.jp

●足立別院：東京都足立区加平1-14-3 〒121-0055
TEL.03-3628-7676 FAX.03-3628-7679

●洗足別院：東京都大田区北千束2-9-1 〒145-0062
TEL.03-5702-7676 FAX.03-5702-7684

編集後記

しずかさや

湖水の底の

雲のみね

(小林一茶)

山の湖畔の静けさが伝わっ
てきます。

禅でも心の波を静めること
が肝要であると教えられます。

皆々様と共に日々平安なら
ん事を祈念申し上げます。

合掌

慈 恵 孟蘭盆号(夏季) No.31

平成二十二年六月一日 発行

発行者 永 田 恵 堂

編集者 長 岡 天 佑

発行所 一八三〇〇〇一

府中市浅間町二十五

宗教法人慈恵院 編集部

印刷所 山二印刷有限公司

府中市浅間町三十四一九
〇四二一三六一一五二二